

平成23年度

事業計画書

財団法人伊賀市文化都市協会

# 平成23年度

## 財団法人伊賀市文化都市協会事業計画

地域の伝統文化や芸術の正しい理解、芸術文化の創出、生涯学習、スポーツ・レクリエーションなどのサービスの提供と産学官連携による環境・食・文化等に関する地域産業創造センター「ゆめテクノ伊賀」の活用にも努め、創造性豊かな地域産業の振興と世界に開かれたふれあい豊かな文化交流のまちづくりを目的として各種の事業を企画実施すると共に、伊賀市から指定管理者として選定された公の施設等の管理、運営を通じ、地域社会づくりに寄与するよう努める。

### 1 芸術、文化の普及振興事業

伊賀市文化会館をはじめとする4つの文化ホールを有効に活用し、鑑賞、参加、育成型及び創造型の文化振興事業の提供や文化活動団体等の育成にも努め、文化ホールの「文化発信拠点」としての効力を最大限に発揮する。

また、市民の文化に触れる機会づくりとして、公の施設及び大型ショッピングセンター等でのアウトリーチ事業の実施に積極的に取り組み、市民の「文化力」向上に努める。

#### (1) ホール主催公演事業

- ・芸術、文化に親しむ機会づくりとして、各ホールの特徴を活かした主催公演を実施
- ・各種ジャンル、年齢層等を考慮し、市民ニーズに応じた公演の企画及び実施
- ・住民文化振興を目的とした「市民参加型」公演等の推進

#### (2) 文化活動人材育成事業

- ・伊賀市出身のアーティストや地域で活動する団体の発掘及び活用にも努め、文化活動に関わる人材の支援・育成を図る

#### (3) 芸術・文化の普及振興事業

- ・市民参加型事業「和太鼓体験ワークショップ」「津軽三味線体験講座」等を開催し、市民の伝統文化体験、育成及び継承を図る。
- ・伊賀市文化会館の舞台の上に舞台と客席を設ける「ステージ on STAGE」を開催し、ホール音響と演奏者等の臨場感・親近感を与え、顧客満足と芸術文化の普及振興を図る
- ・ワンコインホールコンサート等安価な入場料で、定期的にプロの演奏を聴く機会を提供し、来場者に「満足感」を与え、リピーターや新規来場者の確保にも努め、芸術文化の普及振興を図る

#### (4) 広報及び情報収集事業

- ・文化情報誌「ぶんと通信」の隔月発行
- ・文化ホール友の会制度「SaMaZaMa Club」の運営
- ・大型ショッピングセンター、駅などの集客施設へのポスター、チラシ等の配置
- ・事業毎のアンケート等の回収や、ターゲットを絞った市民聞き取り調査を実施し、市民ニーズの把握や情報収集に取り組む

#### (5) 市、市教育委員会、公共的団体及び市民文化団体等との共催事業の実施

#### (6) 公の施設、教育機関等を利用したロビー・アウトリーチ事業の実施

- ・文化会館のロビー（ホワイエ）を活用したミニコンサート等の開催
- ・市内小中学校に出向いての伝統芸能等のアウトリーチ事業の実施
- ・史跡旧崇廣堂をはじめとする文化財施設でのコンサート等の開催
- ・大型ショッピングセンターや市民夏祭り等、集客場所でのコンサートの開催

## 2 地域の歴史や文化財の正しい認識と保護意識の高揚を図る事業

史跡旧崇廣堂、旧小田小学校本館、上野歴史民俗資料館、城之越遺跡、入交家住宅を活用し、地域の歴史文化にふれあう機会づくりに取り組む。

- (1) 市民が気軽に参加できる文化講演会や文化講座の開催
- (2) モノづくり教室や親子で参加できる体験型事業の実施
- (3) 文化財施設で伝統文化等の体験事業（武家屋敷 de お正月、「茶道」「華道」体験等）
- (4) 文化財施設を活用した各種イベントの実施
  - ・文化財施設音楽鑑賞事業の実施（史跡旧崇廣堂「二胡×ピアノ×箏」「笙×箏×龍笛」）
  - ・文化財施設の所在する地域住民との協働に努め、地域活力を活かした施設の周知及び施設の利活用の増加を図るイベントの実施（城之越遺跡 竹灯り幽玄祭等）
  - ・文化財施設のライトアップや「灯り」「華」の展示による「歴史情緒」「風情」と、音楽をミックスさせた鑑賞型事業の実施（史跡旧崇廣堂・旧小田小学校本館・入交家住宅共同活用事業「灯りと華のプロムナード(仮称)」）
  - ・文化財施設を活用した「芸術美術館」の開催（芸術大学等とのコラボによる作品展示）

## 3 図書館等の利用推進を図り、社会教育の発展に努める事業

- (1) 子供図書室事業（おはなしの会など）の実施
- (2) 図書館と公民館図書室の一元管理
  - ・伊賀市上野図書館を主館とし、阿山公民館図書室及び大山田公民館図書室の連携管理及びサービスの統一

## 4 スポーツ・レクリエーション活動振興事業

- (1) ニュースポーツ、レクリエーション紹介事業及び普及活動の実施
- (2) 体育施設を活用し、スポーツを通じた健康づくり教室等の開講
  - ・年間を通じたフィットネス教室の開講
  - ・ママとベビーの3B体操の実施
  - ・「超脂肪燃焼ボクサ」「Let's YOGA」「ボクササイズ」「アクアピクス」事業の継続実施
  - ・「太極拳」「ハワイアンダンス」事業等の実施
- (3) 市民のスポーツ参加への導入事業の実施
  - ・野球場一般開放「集まれグラウンドゴルフ仲間」及び「BUNTO 杯」の開催
  - ・スポーツ各種競技における、住民初期体験事業として「初めての体験シリーズ」の開催

## 5 生涯学習施設利活用事業

- (1) 生涯学習施設の活用と健康づくりをテーマに開催する「YOGA de Night」等事業の継続実施
- (2) 生涯学習施設等で活動する団体やサークルとの共同による「モノづくり」体験事業等の開催

## 6 キャンプ施設の有効活用及び利用率向上事業

- (1) 岩倉峡公園キャンプ場を利用したアウトドア体験事業の実施
- (2) 「桜のライトアップと夜桜バーベキュー」等無料一般開放によるキャンプ施設の利用促進事業の実施

## 7 産学官連携地域産業創造センター「ゆめテクノ伊賀」の管理運営事業

産学官連携による環境・食・文化等に関する地域産業創造センター「ゆめテクノ伊賀」の管理運営を通し、産業の振興と地域文化力の向上を図る。

- (1) 研究室、インキュベーション室、テクノホール等の適正な貸出及び活用
- (2) 「ゆめテクノ伊賀」を活用し、産業振興や地域文化力向上を目的とした主催事業の実施（こども大学 in ゆめテクノ伊賀）

## 8 地域文化等還元事業（非収益還元事業）

公の施設の指定管理により発生した収益を、市民の文化振興、社会教育及び公の施設の適正な維持等、地域住民還元事業を実施する。

### (1) 近代初等教育資料目録再編事業

- ・旧小田小学校本館に寄贈された、初等教育資料（教育資料等）整理業務の継続実施
- ・市民より寄贈された教育資料の定期的な公開展示(旧小田小学校本館)

### (2) 市民読書推進事業

- ・読み聞かせボランティア養成講座の開催
- ・こども読み聞かせ講座等の開催（親子読み聞かせ体験事業）

### (3) 伝統芸能等継承事業

- ・能楽体験ワークショップの開催
- ・伝統芸能等継承事業（「集え、伝われ！伊賀の無形民俗文化財の共演(仮称)」）

### (4) 伊賀市文化会館開館20周年事業（伊賀市共催）

- ・ぶんと文化市場「OTOMONO－音楽とモノづくり空間－」の開催
- ・「響」－オーケストラの魅力－(仮称)の開催
- ・NHK のど自慢の開催（NHK 津放送局との共催）

### (5) 伊賀市で予算措置を講じることのできない、施設の突発的かつ早期対処が必要な修理・保全業務の対応

## 9 施設管理運営事業

公の施設の使命を理解し、運営経費の削減を図るとともに、利用者へのサービスの向上と適正な施設管理に取り組む。

### (1) 指定管理者として選定された公の施設等の管理運営事業の実施

#### 【文化ホール】 4施設

伊賀市文化会館、ふるさと会館いが、青山ホール、あやま文化センター

#### 【文化財施設】 5施設

史跡旧崇廣堂、旧小田小学校本館、上野歴史民俗資料館、入交家住宅、城之越遺跡

#### 【生涯学習施設】 2施設

伊賀上野交流研修センター、栄楽館

#### 【キャンプ施設】 1施設

岩倉峡公園キャンプ場

#### 【体育施設】 23施設

上野運動公園スポーツセンター、上野運動公園競技場、上野運動公園野球場、上野運動公園体育館、上野運動公園テニスコート、上野運動公園プール、伊賀上野武道館、上野緑ヶ丘テニスコート、ゆめが丘テニスコート、ゆめが丘多目的広場、伊賀市大山田 B&G 海洋センター及び艇庫、伊賀市阿山 B&G 海洋センター及び艇庫、大山田せせらぎ運動公園、阿山第1運動公園、阿山第1運動公園ゲートボール場、阿山第2運動公園、青山北部公園運動施設、青山テニスコート、青山グラウンド、島ヶ原グラウンド、いがまちスポーツセンター

### (2) 公の施設の特定期業務等の受託による管理事業の実施

#### 【業務受託施設】 7業務

伊賀市上野図書館、阿山公民館図書室、大山田公民館図書室、三重県立ゆめドームうえの、三重県立ゆめドームうえのフィットネス事業、伊賀市・名張市広域事務組合青山ゲートボール場、阿山公民館（夜間受付）、

### (3) 法人理事会、評議員会、ホール事業委員会、広報事業委員会及び共同研究施設運営委員会の開催

## 10 公益財団法人への移行認定申請業務

公益財団法人の移行認定を目指し、三重県所管課との協議及び申請手続業務等に取り組む。

平成23年度  
財団法人伊賀市文化都市協会一般会計収支予算

(単位:千円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	説 明
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1 事業活動収入				
<b>基本財産運用収入</b>	<b>980</b>	<b>980</b>	<b>0</b>	
基本財産利息収入	980	980	0	基本財産運用利息収入
<b>会費収入</b>	<b>1,000</b>	<b>700</b>	<b>300</b>	
会員会費収入	1,000	700	300	SaMaZaMaClub年会費収入
<b>事業収入</b>	<b>458,806</b>	<b>496,913</b>	<b>△ 38,107</b>	
受託事業収入	361,881	374,232	△ 12,351	
指定管理料収入	308,991	322,258	△ 13,267	指定管理施設の指定管理料収入
業務受託料収入	52,890	51,974	916	業務受託施設等の委託料収入
入場料等収入	43,099	59,819	△ 16,720	
入場料等収入	43,099	59,819	△ 16,720	自主事業による入場料収入
物品販売等収入	2,621	5,348	△ 2,727	
事業物品販売手数料等収入	76	348	△ 272	自主事業による物品販売手数料収入
自動販売機手数料収入	2,360	2,920	△ 560	
施設物品販売手数料等収入	185	2,080	△ 1,895	貸館等による物品販売手数料
利用料金等収入	51,205	57,514	△ 6,309	
利用料金等収入	51,205	57,514	△ 6,309	施設利用料金による収入
<b>補助金等収入</b>	<b>2,200</b>	<b>1,800</b>	<b>400</b>	
補助金等収入	2,200	1,800	400	
事業補助金収入	1,900	1,500	400	地域の文化・芸術活動支援事業助成金他
その他補助金収入	300	300	0	特定求職者雇用開発助成金
<b>雑収入</b>	<b>373</b>	<b>332</b>	<b>41</b>	
受取利息収入	192	193	△ 1	
受取利息収入	192	193	△ 1	定期預金利息収入
雑収入	181	139	42	
指定管理施設雑収入	181	139	42	管理施設の雑収入
<b>事業活動収入計</b>	<b>463,359</b>	<b>500,725</b>	<b>△ 37,366</b>	
2 事業活動支出				<事業の実施に要する経費を計上>
<b>事業費支出</b>	<b>400,704</b>	<b>425,323</b>	<b>△ 24,619</b>	<b>1.文化ホール等文化振興事業費 61,047</b>
諸謝金支出	3,361	3,204	157	伊賀市文化会館自主事業 38,504
給料支出	9,171	9,024	147	ふるさと会館いが自主事業 7,592
手当支出	3,596	3,542	54	青山ホール自主事業 3,623
福利厚生費支出	11,180	11,357	△ 177	あやま文化センター自主事業 2,489
賃金支出	103,995	109,889	△ 5,894	アウトリーチ・ロビーコンサート等自主事業 1,432
会議費支出	290	283	7	広報事業・図書事業 7,407
旅費支出	244	172	72	<b>2. 施設利活用事業費 9,234</b>
通信運搬費支出	4,452	4,730	△ 278	文化財施設利活用事業 2,045
消耗品費支出	10,235	10,007	228	岩倉峡公園施設利活用事業 297
修繕料支出	7,469	6,544	925	伊賀市体育施設利活用事業 2,080
印刷製本費支出	7,822	7,057	765	生涯学習施設利活用事業 920
燃料費支出	3,520	3,811	△ 291	フィットネス関連事業 3,892
光熱水費支出	56,660	57,315	△ 655	
賃借料支出	5,228	5,775	△ 547	<b>3. 施設管理事業費 330,423</b>
手数料支出	2,746	3,013	△ 267	文化ホール施設管理事業 126,579
租税公課支出	7,517	8,754	△ 1,237	生涯学習施設管理事業 11,071
負担金支出	98	144	△ 46	文化財施設管理事業 27,618
委託料支出	155,242	173,656	△ 18,414	岩倉峡公園施設管理事業 7,257
広告宣伝料支出	3,971	3,619	352	伊賀市体育施設管理事業 109,719
保険料支出	1,685	1,631	54	業務受託管理事業 48,179
備品費支出	1,800	1,150	650	
雑支出	422	646	△ 224	

(単位:千円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	説 明
<b>管理費支出</b>	<b>57,177</b>	<b>60,894</b>	<b>△ 3,717</b>	
諸謝金支出	1,266	1,128	138	理事、監事、評議員、各委員等謝金
給料支出	24,373	23,858	515	職員給与 8名分
手当支出	12,527	13,009	△ 482	職員賞与、時間外、通勤、地域、扶養、住居手当
報酬支出	2,400	2,400	0	常務理事報酬
福利厚生費支出	6,013	6,440	△ 427	労働保険料、社会保険料他
賃金支出	2,236	4,356	△ 2,120	臨時職員賃金
会議費支出	10	10	0	委員会等会議賄費
旅費支出	135	105	30	職員研修、事務連絡等旅費
通信運搬費支出	336	324	12	電話料、郵便料、インターネット通信料他
消耗品費支出	1,260	1,200	60	コピーカウンター料、管理用消耗品代
修繕料支出	200	200	0	公用車・事務機器維持修繕料
印刷製本費支出	100	100	0	協会封筒等印刷代
燃料費支出	336	336	0	公用車燃料代他
賃借料支出	1,082	1,082	0	公用車、機器リース料他
手数料支出	456	456	0	銀行振込手数料他
租税公課支出	2,768	3,311	△ 543	消費税、法人税、印紙税、自動車重量税他
負担金支出	163	163	0	各種会費及び参加者負担金
委託料支出	1,086	1,786	△ 700	職員研修業務、公益法人移行関係業務他
保険料支出	330	530	△ 200	自動車保険料他
備品費支出	100	100	0	事務用備品
<b>寄付金支出</b>	<b>0</b>	<b>3,745</b>	<b>△ 3,745</b>	
<b>特別会計繰入金支出</b>	<b>2,344</b>	<b>7,500</b>	<b>△ 5,156</b>	「経営適正化・安定化特別会計」へ繰入
<b>事業活動支出計</b>	<b>460,225</b>	<b>497,462</b>	<b>△ 37,237</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>3,134</b>	<b>3,263</b>	<b>△ 129</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1 投資活動収入	0	0	0	
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
2 投資活動支出				
<b>特定資産取得支出</b>	<b>3,134</b>	<b>2,963</b>	<b>171</b>	
退職給付引当資産取得支出	3,134	2,963	171	退職手当積立金
<b>投資活動支出計</b>	<b>3,134</b>	<b>2,963</b>	<b>171</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>△ 3,134</b>	<b>△ 2,963</b>	<b>△ 171</b>	
<b>III 予備費支出</b>				
<b>予備費支出</b>	<b>0</b>	<b>300</b>	<b>△ 300</b>	
<b>当期収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>35,779</b>	<b>19,072</b>	<b>16,707</b>	前期決算見込みによる
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>35,779</b>	<b>19,072</b>	<b>16,707</b>	

(注) 収支予算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日 公益法人等の指導監督等に  
関する関係省庁連絡会議幹事会申し合わせ)に示された3区分の様式により作成している。

平成23年度

財団法人伊賀市文化都市協会経営適正化・安定化特別会計収支予算

(単位:千円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	説 明
<b>事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
<b>事業収入</b>	<b>2,000</b>	<b>0</b>	<b>2,000</b>	
入場料等収入	2,000	0	2,000	
入場料等収入	2,000	0	2,000	「響き」-オケの魅力-(仮称)入場料収入
<b>雑収入</b>	<b>87</b>	<b>100</b>	<b>△ 13</b>	
受取利息収入	87	100	△ 13	
受取利息収入	87	100	△ 13	定期預金利息
<b>他会計からの繰入金収入</b>	<b>2,344</b>	<b>7,500</b>	<b>△ 5,156</b>	
一般会計からの繰入金収入	2,344	7,500	△ 5,156	
<b>事業活動収入計</b>	<b>4,431</b>	<b>7,600</b>	<b>△ 3,169</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				<事業の実施に要する費用を計上>
<b>事業費支出</b>	<b>12,933</b>	<b>7,548</b>	<b>5,385</b>	<b>1.初等教育資料整理事業 500</b>
諸謝金支出	498	124	374	小田小学校資料整理 500
賃金支出	400	170	230	<b>2.読書推進事業 565</b>
会議費支出	108	0	108	ボランティア育成講座 68
旅費支出	20	30	△ 10	子育て読書推進事業 389
通信運搬費支出	38	10	28	読み聞かせ講座 108
消耗品費支出	487	210	277	<b>3.伝統芸能継承事業 795</b>
修繕料支出	4,000	6,700	△ 2,700	無形民俗文化財鑑賞 473
印刷製本費支出	410	0	410	能楽ワークショップ 322
賃借料支出	14	4	10	<b>4.開館20周年事業 7,073</b>
手数料支出	100	0	100	ふんと・文化市場開催 1,240
委託料支出	6,605	300	6,305	「響き」-オケの魅力-(仮称) 5,433
広告宣伝料支出	250	0	250	NHKのど自慢開催 400
保険料支出	3	0	3	<b>5.施設維持修繕事業 4,000</b>
<b>事業活動支出計</b>	<b>12,933</b>	<b>7,548</b>	<b>5,385</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△ 8,502</b>	<b>52</b>	<b>△ 8,554</b>	
<b>当期収支差額</b>	<b>△ 8,502</b>	<b>52</b>	<b>△ 8,554</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>49,878</b>	<b>44,928</b>	<b>4,950</b>	前期決算見込みによる
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>41,376</b>	<b>44,980</b>	<b>△ 3,604</b>	

(注) 収支予算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申し合わせ)に示された3区分の様式により作成している。

平成23年度

財団法人伊賀市文化都市協会産学官連携地域産業創造センター特別会計収支予算

(単位:千円)

科 目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	説 明
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
<b>事業収入</b>	<b>2,424</b>	<b>2,388</b>	<b>36</b>	
物品販売等収入	72	60	12	
自動販売機手数料収入	72	60	12	
利用料金等収入	2,352	2,328	24	
利用料金等収入	2,352	2,328	24	インキュベーション室貸付料他
<b>補助金等収入</b>	<b>17,205</b>	<b>24,495</b>	<b>△ 7,290</b>	
補助金等収入	17,205	24,495	△ 7,290	
地方公共団体補助金収入	17,205	24,495	△ 7,290	
産学研究施設運営補助金	17,205	24,495	△ 7,290	伊賀市からの補助金
<b>雑収入</b>	<b>360</b>	<b>240</b>	<b>120</b>	
雑収入	360	240	120	
その他雑収入	360	240	120	施設運用雑収入
<b>事業活動収入計</b>	<b>19,989</b>	<b>27,123</b>	<b>△ 7,134</b>	
2 事業活動支出			0	
<b>事業費支出</b>	<b>19,989</b>	<b>27,123</b>	<b>△ 7,134</b>	
諸謝金支出	207	184	23	委員費用弁償金及び講師謝金
福利厚生費支出	617	591	26	職員社会保険料等
貸金支出	4,736	4,736	0	臨時、パートタイマー職員賃金
会議費支出	4	2	2	出演者お弁当代
旅費支出	205	150	55	旅費交通費
通信運搬費支出	377	497	△ 120	電話代等
消耗品費支出	932	732	200	事務用消耗品等
修繕料支出	100	0	100	施設維持修繕料
印刷製本費支出	300	360	△ 60	パンフレット等
燃料費支出	60	60	0	公用車燃料費
光熱水費支出	3,102	4,365	△ 1,263	電気代、ガス代、水道代、下水道代
賃借料支出	593	593	0	公用車、コピー機、PCリース料等
租税公課支出	1,723	6,735	△ 5,012	固定資産税他
負担金支出	150	20	130	研修参加者負担金等
委託料支出	6,389	7,833	△ 1,444	機械設備保守点検、警備保障委託料等
保険料支出	294	265	29	施設賠償責任保険料、火災保険料等
備品費支出	200	0	200	施設備品購入費
<b>事業活動支出計</b>	<b>19,989</b>	<b>27,123</b>	<b>△ 7,134</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

(注) 収支予算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日 公益法人等の指導監督等に  
関する関係省庁連絡会議幹事会申し合わせ)に示された3区分の様式により作成している。